

2022年11月11日

各 位

上場会社名 原田工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 三宅 康晴
 (コード番号 6904 東証プライム)
 問合せ先責任者 執行役員 上條 洋一
 (TEL 03-3765-4321)

2023年3月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2022年5月13日に公表いたしました2023年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異について

(1) 2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想値と実績値との差異(2022年4月1日~2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 19,000	百万円 △350	百万円 △400	百万円 △300	円 銭 △13.79
実績値 (B)	19,636	△232	△115	△418	△19.23
増減額 (B-A)	636	117	284	△118	△5.43
増減率 (%)	3.3	-	-	-	-
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	18,220	76	42	△100	△4.60

(2) 差異の理由

第2四半期連結累計期間の連結売上高は、世界的な半導体不足による生産調整等の影響により非常に厳しい経営環境となりましたが、従前からの拡販活動を強化・継続することはもとより、取引先への納品が遅滞することのないようあらゆる手段を講じて対策を行いました結果、計画をやや上回り、196億36百万円となりました。

利益面につきましては、固定費の抑制や徹底した経費の削減等に取り組んだ結果、営業損失は前回発表予想より1億17百万円改善し、2億32百万円となりました。また、経常損失につきましても、前回発表予想より2億84百万円改善し、1億15百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失は、中国上海市の都市封鎖に伴う新型コロナウイルス感染症による特別損失の計上や法人税等の影響により4億18百万円となりました。

2. 株主優待制度について

当社は、株主の皆様の日頃からのご支援に感謝し、株主還元方法を多様化するとともに、より多くの方々に当社株式を中長期的に保有していただくことを目的として、株主優待制度を導入しております。こうした方針に則り、本年度の株主優待も従来と同様に実施する予定です。

以上